

とまつ式 作文トレーニング講座

「書く力」は「生きる力」

SNSやブログを利用したインターネットでの情報発信が日常的なものになっている昨今、文章を書くことは以前にも増して重要性を帯びています。

また数年後に控えた大学入試制度改革では、必要としない、小論文をはじめとする文章表現力や論理思考力を問う科目が、必須科目として導入される予定です。

文章を書くことは、これからの社会を生き抜くうえで必要不可欠のスキルであると言っても過言ではありません。

洛北高附中・西京高附中の適性対策にも

〈とまつ式〉作文トレーニング講座は、課題となる文章を読み、それについての意見や考えをまとめるトレーニングを軸に学習を進めます。

これにより、文章を書く力はもちろん、論理的に物事を掘り下げて考える力や、文章を深く読む力を育てることができます。

将来の高校受験・大学受験の小論文のみならず、西京高附中、洛北高附中の適性検査や、同志社女子をはじめとする私立中の自己推薦試験の対策にも効果があります。

〈とまつ式〉作文トレーニング講座

対象：小学生

小集団形式 金曜日 17:40～19:00(80分)

個別形式 木曜日・日曜日以外の1講座(80分)

受講料

小集団教室 6,500円

個別教室 15,000円 ※税別・諸経費、教材費

『〈とまつ式〉公立中高一貫校 合格をつかむ作文トレーニング』 (戸松幸一／著 創元社 2016)

公立中高一貫校(京都では洛北高附属中・西京高附属中・園部高附属中・福知山高附属中)の合格に必要な作文力のトレーニングと勉強法を、最新の過去問とともに12のテーマに分けて解説しました。受験をひかえた6年生はもちろん、小学校4年生、5年生でも取り組めるように問題の解説文の漢字にはすべてルビ(読みがな)をふっています。

西京と洛北についても、それぞれ1章を割いて解説しています。適性検査の可否を分けると言われる作文力(論理的思考力と表現力)を、この本で身につけていきましょう!

著者略歴

1974年北海道生まれ。同志社大学文学部卒、京都大学大学院教育学研究科修士課程修了(教育社会学)。教員免状高校1種「外国語(英語)」および「国語」保持。大手進学塾勤務を経て、京都市左京区下鴨に学習塾〈沐羊舎(もくようしゃ)〉を創立。

学習塾経営者として教育現場にたずさわるかたわら、教育や社会、文化に関する研究・著述活動も続ける。

共著に『ヒトラーの呪縛』(佐藤卓己／編 中央公論新社、2015)がある。



とまつ式 戸松幸一 著

公立中高一貫校合格をつかむ作文トレーニング

考え方が分かる! 書く力がつく!

本当の「書く」力を身につけて、未来を切り拓け!

- 頻出テーマを厳選した、たった12章の構成で無理なく得点アップ。
- 過去問&オリジナル課題をくり返して作文力を定着。
- 「考えるクセ」づけトレーニングで世界で活躍できる思考力を育てる。

京都大学大学院教育学研究科教授 佐藤卓己先生 推薦!

創元社

